

# めるへん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816  
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました



森栄館の皆さん



くるみ夢愛児園の皆さん



玖珠消防署の皆さん



鷹巣学園へお見舞金



くるみの森愛児園の皆さん



民生委員児童委員よりお見舞い品



玖珠ジュニアバドミントンクラブの皆さん

新型コロナウイルス感染症  
防止のため、歳末たすけあ  
い街頭募金の代わりに「鬼  
滅の刃」クリアファイルに  
よる募金をお願いしました  
ところ、個人・職場で多く  
の方々にご協力をいただき  
ました。  
皆さまからの温かいお気  
持ちは、年末にお見舞金・  
お見舞い品として民生委員  
児童委員を通じて、対象者  
にお届けいたしました。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

社会福祉法人

玖珠町社会福祉協議会

会長 小田原 利美



皆様方には、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は一年を通してコロナ禍にあり、皆様方には感染防止の取り組みはもとより「外出自粛や、新しい生活様式」に戸惑いながらの暮らしは大変だったかと存じます。

私共も国からの通達や県・町の指導により「新型コロナウイルスを持ち込まない・持ち出さない・広げない」を基本において、老人福祉センターの利用制限や当会関連行事の中止や延期を行ったところです。

また、昨年は多くの浸水被害をもたらした7月豪雨や9月の台風10号襲来など自然の猛威にさらされた年でもありました。

本年も当面は新型コロナウイルス対策が続きますが、ワクチンの普及に期待を寄せながら、本会に託された地域福祉の推進にしっかりと取り組んでまいりますと存じます。

特に、昨年10月に「第5次地域福祉活動計画」が出来上がり、計画の基本理念である「みんなで支え合って暮らす安心のまちづくり」が実現できるよう、また各地区で掲げたスローガンのもとに地域づくりが達成にできるよう、皆様と共に一步一步着実に事業を進めてまいります。

結びに、本年が平穏で幸多き一年になりますことを祈念し、年頭のあいさつとします。



(管理部)



(居宅介護支援)



(理事)



(地域福祉推進部)



(デイサービス)



(地域包括支援センター)



(ホームヘルパー)

今年もよろしく  
願います。

役職員一同

# 完成!!第5次地域福祉活動計画

この度「第5次地域福祉活動計画」が完成し、金藤策定委員長より小田原社協会長に計画書が手渡されました。この計画は、玖珠町が策定した地域福祉計画の具体的な活動を表すもので、地域住民をはじめ関係機関や団体、事業所などが、地域福祉の推進に主体的に関わる行動計画です。

策定にあたって、一人でも多くの方が自分の住む地域に関心を持



つきっかけになればと、4地区コミュニティごとに6回のワークショップ（作業部会）を重ね、様々な視点からご意見やご提案をいただきました。また、地域福祉活動の次代の担い手となる中学生にアンケートを実施しました。これらの貴重なご意見を集約し、町全体の活動計画と合わせて4地区ごとの小地域活動計画も策定しました。コロナ禍で一時的作業が中断し完成が遅れましたが、目標に向けた新たな取り組みが始まっている地区もあります。

計画の推進には、今後も町民の皆様への活動へのご参加とご協力をよろしく願います。

## 玖珠町ファミリーサポートセンター よろしく会員・まかせて会員クリスマス交流会

12月19日、メルサンホール健康増進室にて、第13回「よろしく会員」・「まかせて会員」クリスマス交流会を行い、総勢21名の方々にご参加頂きました。始めに生田憲子先生の指導によるホットとハート体操（すてきにウェルネス体操）で体を温めた後に、まかせて会員とよろしく会員親子と一緒にクリスマスリース作りを行いました。

コロナウイルス感染防止に努め、少人数で作業スペースごとに空間を設けての活動でしたが、みんなで楽しい時間を過ごし、思いのこもったカラフルなリースが出来上がりました。今回ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



# 老人クラブ通信

## 玖珠郡老人クラブ女性部研修会開催

11月26日九重町文化センターにて、玖珠郡老連主催「終活・エンディングノートについて」の講演会が開催され、玖珠町老連女性部から39名が参加しました。

講師に杵築市医療介護連携講師ソーシャルワーカー岡江晃児氏をお招きし「縁起でもない話だが死といういつ起こるか分からない現実を、元気なうちに話し合っておくことが大切、そして元気なうちに死についての意向を残す、エンディングノートを作成しておくこともお勧めだ」との内容で、また老人クラブ活動で終活ゲームなど、楽しみながら皆で考えてみてはどうかと、提案してくださいました。

講演会終了後、身近な事なのでとても考えさせられたとの、感想が聞かれました。



詳しくは 玖珠町老人クラブ事務局  
(玖珠町社会福祉協議会内)  
衛藤・井上までお問合せ下さい。  
☎72-5513

## 【ご案内】シルバー作品展

町老連主催令和2年度シルバー作品展が、令和3年2月13日(土)〜19日(金)玖珠町メルサンホールホワイエで開催されます。手芸・工芸・絵画・写真・書道等の作品を展示します。そこで展示作品を募集します。町内の60歳以上の方ならどなたでも出品できます。是非、この機会に老人クラブ活動に参加してみませんか。出品の締切は2月10日(水)、老人福祉センターまでお持ちください。たくさんのご応募お待ちしております。



(昨年の様子)

## くわくわくサロン通信

今回ご紹介するサロンは、田の口ふれあいサロンです。6年前までは、女性だけが集まる小さなサロンでしたが、老人クラブ会員が参加するサロン活動と一緒に、会員23名と大きなつどいの場になっています。

月1回のサロンでは、テレビ体操やゲーム・脳トレ等を楽しんでいます。

12月の行事は、毎年恒例のしめ縄づくりで、田の口自治区の61戸分を皆で力を合わせて作りました。

現在は週一回の体操教室も開催しており、健康づくりや高齢者の見守りにつながっています。

週一体操を続けてきたことで、怪我で入院した80歳代2名の方が、退院後元気にサロン活動に復帰でき、皆さん喜んでいました。

これからも、楽しみながら健康づくり、見守り活動に取り組んでください。



ひきこもりの方やその保護者などから様々な相談を受け  
必要な支援や情報提供、関係機関への紹介等の連絡調整を行います。

## 相談の流れ

**相談窓口【月～金曜9:00～17:00】**

※相談の時間帯によっては、回答が後日になる場合があります。



自立支援@玖珠町社協LINE

詳しいお話をお聞きします。状況を整理して問題を明確にします。



問題解決の方法をご本人(ご家族)と一緒に考えます。



問題解決に向けた行動及び支援をご本人(ご家族)と共に開始します。



必要に応じて福祉サービスの利用の申請を支援します。



支援経過についてお話を伺い、必要に応じて支援方法の見直しをします。



ご本人の社会参加が促進され、生活の質が向上したら相談は終了します。



**相談窓口【月～金曜9:00～17:00】**

TEL0973-72-5001

メールアドレス: seikatsukonkyu@kusushakyo.or.jp

## 令和2年7月豪雨災害を振り返って 災害ボランティアセンターの役割

11月26日、玖珠町メルサンホールで開催された、玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会主催の講演会に、協議会会員・両町社協職員、合わせて123名が参加しました。

講師に、高知県より山崎水紀夫氏(さんすい防災研究所代表)を招き、昨年夏の災害を振り返りながら、災害ボランティアセンターの役割や関係機関との連携、コロナ禍におけるセンター運営等、詳しくご講義いただきました。最後に、「災害はいつ起こるかわからないので、防災訓練などを通して、日頃から顔の見える関係づくりが大切」で、「住みやすいまち、災害にも強いまちづくりにつながる」と、教えをいただきました。山崎先生は九重町の災害支援に来ていただいた方でもあり、参加者には、身近でとても解りやすい内容でした。

※玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会は地震、風水害、火山等の災害の発生に備え、災害ボランティア活動に関する総合的かつ円滑な運営を図ることを目的に、郡内の関係機関団体・行政・社協等45団体で構成されている組織です。



# 介護保険のお話 23



今回は地域密着型サービスの中の地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護についてです。これは市区町村が事業者を指定し、その地域の高齢者の生活を支えるためのサービスを提供します。小規模な定員29名以下の介護老人福祉施設に入所され、要介護3以上の人に限定され、**原則として、その市区町村に住む人だけが対象です。**

サービスの内容は、食事や排泄・入浴などの身体介護、掃除や洗濯などの生活援助、リハビリテーション（日常生活動作訓練など）、療養の世話（医療的な処置）、レクリエーションや年中行事などです。



## 「しゅーいち」元気アップ広場

年の初めにご紹介する「しゅーいち」は泊里公民館で活動しています。「いきいきサロン三日月」の皆さんです。サロンとして発足したのが平成29年。令和元年に週1体操を始めました。

《住み慣れた地域で、いつまでも元気に暮らそう》を目標に、サロン活動とあわせて、毎週火曜日の9時（夏季8時30分）から、公民館のテレビを使ってめぐるん体操やラジオ体操を続けています。農繁期でお休みする時期もありますが、体操終了後のお茶飲み会を皆さん楽しみにしています。

現在の会員数は20名です。参加する誰もが、体操が心身に良い事を知り、お互いに声を掛け、助け合う仲間づくりをしています。これからも泊里で元気に暮らせるように、楽しみながら頑張っています。

興味のある方はサロンの会員になって私達と一緒に健康づくりをしませんか？

玖珠町では、地域に住む方々が、毎週集まって体操を行う事をすすめています。事前の説明会も随時行っておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。皆さんの健康と地域の健康を目指して「しゅーいち」を始めませんか？

### 「しゅーいち」についてのお問い合わせ

玖珠町社会福祉協議会 ☎72-5513  
玖珠町地域支援包括センター ☎72-7154



## 今回のキラッちゃん☆



今回のキラッちゃん、玖珠町集落支援員玖珠地区担当の山田聖八さん（56歳）です。2019年7月より町の委託を受け、自治区再編・空き家対策・地区行事支援・行政とのパイプ役等、月に150時間程度活動を行っています。玖珠地区内を戸別訪問し色々な話を聞きながら、困り事があれば、解決に向けて、専門機関や行政につなぎます。解決できない事の方が多いですが、地域の方からは、話を聞いてくれただけでも有難いと言ってくれるのでやりがいを感じているそうです。

昨年夏の豪雨災害では、ご自宅近辺も被害があり、高齢者世帯などに避難の声掛けや見守り等を行い、日頃からの地域のつながりや住民が防災意識を持つことが大切だと痛感されたそうです。

集落支援員活動を通して、地域を活性化するためには、住民同士の助け合いや世代間交流が必要だと思い、祭事の伝承として盆踊り保存会を地元で自ら立ち上げました。

支援員としての活動とは別で、「コミュニティ」の役員や体協役員・愛育推進委員・消防団員等ボランティア活動にも、積極的に取り組まれています。

これからも益々のご活躍をお祈り申し上げます。

愛の贈物

(令和2年10月24日  
〜令和2年12月23日)

香典返し

下園	渡邊知恵子	様
平2	濱田直	様
太田本村	野上義夫	様
倉園	繁田隆	様
北組	渡邊篤	様
寺村	小野光史	様
駅東	遠入清文	様
原	宿利クニ子	様
谷口	梅木義斗	様
たかす下	後藤なほみ	様
伏原	濱砂宏	様
杉山	川部健次	様
匿名		2件

寄付金

株式会社 久大電設 様

物品寄付

九重町 衛藤 盛久 様

「ご本人ご家族の了承を得て掲載しています」

心よりお礼申し上げます

(株) 久大電設代表の穴井道博様より、会社設立40周年を記念して、寄付金をいただきました。「会社が続けて来られたのは地域の皆さんのお陰です。地域の福祉に役立てて下さい」と小田原社協会長に手渡されました。地域福祉発展向上のため有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

九重町の衛藤盛久様より、サツマイモ80kgをいただきました。毎年サツマイモと一緒に新米も寄贈していただいておりますが、「7月の豪雨災害で被害に遭い、新米を持つて来れませんでした」とおっしゃられています。心より、感謝を申し上げます。心より、感謝を申し上げます。心より、感謝を申し上げます。



玖珠町身体障害者協議会  
第1回パークゴルフ大会開催

11月6日に三日月の滝公園にて、第1回パークゴルフ大会を開催しました。検温、消毒、マスク着用で新型コロナウイルス感染予防をした上で、17名で4チームに分かれ、プレイしました。コロナの影響で家にいることが多く、体を動かす機会が減っている会員にとっては、心地よい天気の中で、心も体もリフレッシュ出来ました。また久しぶりの再会に皆で楽しい時間を過ごしました。



栄養のお話 ④

今回は簡単にできる「厚揚げのきのこあんかけ」をご紹介します。

【材料】2人分

- ・厚揚げ 1枚
- ・しいたけ 1個 (スライス)
- ・水 150ml
- ・水溶き片栗粉 適量
- ・しめじ 1/4株 (ほぐす)
- ・めんつゆ (3倍希釈) 大さじ2
- ・おろししょうが 小さじ1 (チューブでも可)
- ・青ネギ 適量

作り方

1. 厚揚げは食べやすい大きさに切る
  2. フライパン (または鍋) に厚揚げ・めんつゆ・水を加え、中火で2~3分煮る
  3. しめじとしいたけを入れひと煮立ちさせ、おろししょうが、水溶き片栗粉を加えとろみをつける
- ・きのこに限らず、色々な野菜を使っても良いです。色々な野菜を食べて免疫力を高め感染症にかかりにくい体を作りましょう!



# 2月・3月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
1 / 31	2 / 1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	6 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
7	8 ■老人福祉センター 休館日	9 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	10 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	11(建国記念の日) ■ふれあい福祉バス (小野原線)	12 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	13 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
14	15 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	17 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会(要予約) (ともに老人福祉センター)	18 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	19 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	20 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
21	22 ■老人福祉センター 休館日	23(天皇誕生日) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	24 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	27 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
28	3 / 1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	6 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
7	8 ■老人福祉センター 休館日	9 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	10 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	11 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	12 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	13 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
14	15 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	17 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	18 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	19 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	20(春分の日) ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
21	22 ■老人福祉センター 休館日	23 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	24 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	27 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
28	29 ■老人福祉センター 休館日	30 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■障害年金無料 相談会(要予約)	31 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	4 / 1 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	2 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線)	3 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

## 編集後記



新年を迎えて思うことは、健康で笑って過ごせますようにと毎年同じです。

昨年はコロナ感染症で自身、他県に在住している家族と会うことが出来ませんでした。今年も、コロナが終息して他県との往来が出来るようになる事を願っています。

今年の干支は丑年、私は丑年生まれです。何回目の干支かは内緒です。そういつと大分だいぶん歳をとっているのだらうと思われることでしょう。その通りです。そして、健康に過ごす為に私がするべきことは、ダイエットです。体重を落とさないと私には健康は訪れません。今後の人生を健やかに過ごすためにも今年を私のダイエット元年にしたいと思います。来年以降がダイエット・二年・三年と続いていかないよう頑張りたいと思います。

卒業しまわ(マ)

